

もくじ

- ▶ 委員会紹介 1
- ▶ 一般質問通告一覧 5
- ▶ 委員会審査 3
- ▶ 議決結果 7

各常任委員会、議会運営委員会、議会活性化特別委員会の
正副委員長が改選になりました。



後列左から…矢島正恒、望月克治、佐々木美智子、長田近夫
前列左から…梯泰弘（委員長）、樋口敏之（副委員長）

総務環境委員会

委員長 梯 泰弘

総務環境委員会は、行財政運営や防災、環境、公共施設など、市政運営の基盤となる分野を所管しています。このたび、引き続き委員長の任を担うこととなりました。議案審査や所管事務調査を通じて、市民の付託に応えられる委員会運営を努めてまいります。



後列左から…机博文、小尾一郎、向山平和、竹内巧
前列左から…東城源（委員長）、木村明美（副委員長）

経済建設委員会

委員長 東城 源

茅野市の「地域経済」や「都市づくり」に関する部門を担当します。委員より、企業や団体との意見交換、研修会の提案があり了承されました。

実態把握や事務調査を行い、課題解決に全力で取り組みます。



後列左から…野沢明夫、木村かほり、伊藤勝、両角実晃
前列左から…両角直樹（委員長）、渋澤務（副委員長）

福祉教育委員会

委員長 両角 直樹

急激な少子化と超高齢社会に直面している今、市民の皆様がいつまでもこの茅野市に住み続けたいと思っていただけるまちづくりを目指します。それに向け様々な調査・研究を行い、行政への政策提言に向けた議論を重ね積極的な委員会運営に努めてまいります。





委員長は渋澤務、副委員長は佐々木美智子
予算決算委員会は議員全員が所属しています。

予算決算委員会

委員長 渋澤 務

予算決算委員会は、議員全員 18 名で構成され、一般会計、特別会計などを審査いたします。予算決算委員長として、公平・公正な委員会運営に努めるとともに、市民目線を大切にしながら予算や決算を丁寧に審査し、市民の負託に応えてまいります。



後列左から…小尾一郎、渋澤務、机博文、伊藤勝
前列左から…佐々木美智子(委員長)、望月克治(副委員長)

議会運営委員会

委員長 佐々木 美智子

公正で円滑な議会運営を基本として、多様な意見を尊重しながら、充実した議論が交わされる議会づくりに努めます。市民のみなさまの負託に応えられる議会を目指し、議会への信頼を一層深められるよう、誠実かつ丁寧な委員会運営を進めてまいります。



委員長は竹内巧、副委員長は渋澤務
議会活性化特別委員会は議員全員が所属しています。

議会活性化特別委員会

委員長 竹内 巧

特別委員会は常任委員会と異なり、必要がある場合に議会の議決により設置されます。現在の委員会は議会の活性化に向けて、四つの事案の調査・研究を行うため、令和 7 年 5 月に設置された全議員(18 名)で構成する委員会です。残る事案はあと二つ。議会一丸で頑張ります。

本会議

- 全議員で構成する議会の会議
- 議案を審議し、議会として意思決定
- 市政一般に対する質問

議会運営委員会

- 議会運営、議会の条例規則等、議長諮問に関する事項の調査
- 議案、請願等の審査

常任委員会

- 議案等を専門的に審査するため、所管事務の付託を受け、詳細に審査

【総務環境委員会】

総務部、企画部、市民環境部、会計課、消防などの所管に属する事項

【経済建設委員会】

産業経済部、都市建設部、農業委員会の所管に属する事項

【福祉教育委員会】

健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の所管に属する事項

【予算決算委員会】

当初予算、補正予算、決算に関する事項

特別委員会

- 議会の議決により付議された特定の事件を審査・調査する

【議会活性化特別委員会】

議会の改革や活性化の推進



その他の会議

全員協議会：特に重要な案件について、議員相互又は市長と協議・調整
広報広聴委員会：議会だよりの発行(広報部会)、議会報告・意見交換会の開催(広聴部会)など

令和8年6月定例会

令和8年6月定例会は、
6月3日（水）から
6月26日（金）までの
会期で開催しました。



6月定例会のあらまし

6月定例会では、市提出議案11件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件、請願1件を審議しました。
各常任委員会では、委員会付託を省略した議案を除き、各議案、請願を審査しました。

委員会における 主な議案の審査

予算決算委員会（6月19日）

委員長 渋澤 務

議案第44号
令和8年度茅野市一般会
計補正予算（第1号）に
ついて
全会一致 **可決**

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,407万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ306億8,407万3千円とするもの。

総務環境委員会（6月22日）

委員長 梯 泰弘

議案第39号
茅野市議会議員及び茅野市長の選挙における選挙用ポスターの作成の公営に関する条例及び茅野市議会議員及び茅野市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について
全会一致 **可決**

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、関係規定を整備するため、関係する2本の条例の一部改正を行うもの。

問 ポスターやチラシを製作した場合、今までよりどのくらいの負担が増えるのか。

答 ポスターは、改正前の限度額が26万1,936円、改正後が27万6,702円で増加額が1万4,766円になる。また、ビラについては、市議と市長で上限の枚数が違っており、市議が上限4000枚で、改正前が3万920円、改正後は3万3,520円で増加額が2,600円。市長の場合、上限の枚数1万6000枚までで、限度額は改正前が12万3,680円、改正後が13万4,080円で、増加額は1万4000円となる。

議案第40号
茅野市行政手続条例の一部を改正する条例について
全会一致 **可決**

デジタル社会の形成を図り、規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律による行政手続法の一部改正の趣旨にのっとり、関係規定を整備するため、条例の一部改正を行うもの。

問 今まで公営掲示板に貼り出していたものが電子的なものになるということだが、今回の場合、行政手続きで不利益をこうむる市民に対する周知となるので、電子で2週間掲示をして周知したことにするだけでなく、他の方法も必要ではないかと思うが、そういうものは全く必要なく、それだけで十分だという考えか。

答 今回の改正による、インターネットへの掲載だけでなく、掲示場への掲示は継続する。

議案第42号
茅野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
全会一致 **可決**

市長及び副市長の給料を減額するため、条例の一部改正を行うもの。

問 1ヶ月の減給1割となるが、この1ヶ月という判断はどのようにされたものなのか。

答 今回は、市の不祥事、職員の不祥事によるものになるが、これまで令和4年と令和5年になるが、その際も1ヶ月ということであり、同じように行うものである。

問 今回3件は続けて不祥事があったが、これより少し前にも不祥事があり、その時には何もなかったが、今

回のものとの違いは何か。

答 1月の件については、職員の個人の資質としての行為であり、今回の3件は業務の中で行っているところの対応のミス等に対する処分となり、理事者にも責任があるということなので、今回こういった減額になっている。

議案第43号
茅野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
全会一致 **可決**

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、葬祭補償の額を改定するため、条例の一部改正を行うもの。

問 茅野市では公務災害についてどのくらいの頻度でこの補償を使うことがあるのか。

答 公務災害は、毎年1件から2件発生している。今年度は今のところ発生はしていない。怪我の程度は、捻挫など足の怪我が多数を占めている。

経済建設委員会（6月23日）

委員長 東城 源

議案第36号
財産の無償譲渡について
議案第41号
茅野市営駐車場条例の一部を改正する条例について
全会一致 **可決**

茅野市営茅野駅前駐車場の駐車場施設を無償で譲渡するためのもの。

問 議案第36号と議案第41号は同一の施設に係る案件であるが、審議は



議案第41号が先で、議案第36号が後になる。議案第41号と議案第36号を入れ替える、若しくは、議案第36号、議案第37号と連続して審議することが妥当だと思うが、

答 議決案件の中で、①専決処分の承認案件、②事件決議の案件、③人事案件、④条例案件、⑤予算案件、⑥決算案件という順番になっている。「財産の無償譲渡」は議決案件の事件決議案件になり、「茅野市営駐車場条例の一部を改正する条例」は、同じく議決案件の条例案件になるため、議案番号は提出した通りとなる。

問 施設の台帳価格、取得年月日、耐用年数、及び八十二長野銀行からの賃料はいくらになるか。

答 台帳価格は440万円。取得年月日は整備をした日と同じ平成21年9月になる。耐用年数は税理士の見解では15年で、施設整備から16年が経過している。また、八十二長野銀行に転賃借をしていた賃料は年間162万円になる。

問 小川祝神組合との契約はいつまでか。

答 契約期間は30年間で、令和22年（2040年）の3月までとなっているが、契約条項に契約の満了前

あっても双方協議によって解除することができるといふ条項がありそれを適用した形である。

問 返還の際に、施設を解体するようという申し出はあったのか。

答 返還に際して、施設を解体するという話はない。

問 直近で修繕をするような状況があったのか。また、この駐車場の収入を増やす検討が行われたのか。

答 喫緊に改修が必要な状態ではない。また、収入増の検討はしていない。土地の賃借料を払いながら収入増を目指していくのは困難であり、この駐車場を民間が運営しても、利用者にとっては支障がない状況だと判断した。

問 譲渡後に建造物に何らかの瑕疵があった場合に、市が賠償を問われることはないか。

答 譲渡契約において、市は賠償の義務を負わないとする条項を設ける予定である。

議案第37号
市道路線の認定について
(玉川菊沢地籍)

全会一致で可決

道路法第8条第2項の規定により、宅地開発に伴う市道路線の認定について議会の議決を求めるもの。

問 今回の土地の西側の開発は、いつ行われているか。また、その開発業者と今回の業者は同じなのか。

答 西側の宅地造成地は、平成21年度に開発され、業者は今回と同じ開発業者である。

問 今回の開発と、以前開発をされた西側は一体的な開発行為とは認められないのか。

答 県に確認済みであるが、平成21年に造成された区画は、全て家が建っている。

今回は造成でできた道路を延長して新たに造成しているため、一体の開発とはみない。



現地調査の様子

福祉教育委員会（6月23日）

委員長 両角 直樹

請願1
社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める国への意見書提出を求める請願

採択多数賛成

「特定地域」における介護事業所存続の為に人的制限の緩和をしないこと。また、制度の公平性を損ない、利用者の生活を直接的に圧迫する恐れがある「住宅型有料老人ホーム入居者向けの新たなケアマネジメントの創設」の慎重な見直しを要請する意見書を政府関係機関に提出することを求める請願。

委員会での意見

○今回の法改正に対して、慎重審議を

してほしいということを意見として持つておくことは大切である。諏訪広域連合が保険者ではあるが、茅野市民の生活に直接関わることであるため、採択。

○現在国会で審議中であり、まさに今取り組むべき逼迫した課題である。メリット、デメリットはあるが、山間部が6割強を占める茅野市にとっては、非常に懸念される恐れがある。人手不足への対応として、制度改正により人員基準を緩和するという短絡的な姿勢が垣間見えるため、採択。

○特定地域サービスに申請をして手を上げるというような状況になった折に、当然予想されている人手不足や負荷がかかることは自明の理。包括支援センターの連携や、医療機関、訪問看護等の連携の中で、1事業者の負担を過度に負わせないような方策をやっていきましようという意味だと思う。この前段の慎重な審議についての当然しかるべき経過だと判断し、採択。

○本請願には現在の制度に対する要望と、国で検討されている内容が混在している。また、介護保険制度の運営主体は諏訪広域連合であり、茅野市単独で対応できる事項には限りがあるため、現段階では意見書の提出には至らないと判断し、不採択。

○制度が変わることは、大切なこともあるのではないかと考える。なくすよりも維持してもらうために、その地域にあった制度設計をしていくことが、これからの将来に向けて必要なことだと思ひ、不採択。

茅野市の課題を問う！

令和 8 年 6 月定例会一般質問通告一覧 ①

一般質問における実際のやりとり、市側の答弁については、記載の QR コードから動画でご覧いただけます。

質問者	件 名	小項目・動画 QR コード	
 佐々木 美智子	1 若年層・働き世代の投票行動につながる新たな啓発	(1) 若年層および働き世代の投票率の現状と課題認識 (2) 投票行動につながる新たな啓発手法 (3) 試行的取組と効果検証の考え方	
	2 持続可能な地域公共交通における市民理解の形成	(1) のらぎの現状評価 (2) 料金改定の難しさ (3) 市民との合意形成のあり方	
	3 好きなことを通じて社会とつながれるまちへ	(1) 不登校・ひきこもり支援における多様な居場所の必要性 (2) デジタル・創作活動を通じた社会参加支援 (3) オンラインからリアル社会への接続支援	
 梯 泰弘	4 地域エネルギーと産業振興の観点から見た水素利活用について	 (1) 地域エネルギーを取り巻く現状認識について (2) 水素利活用に対する認識について (3) 災害時におけるエネルギー確保について (4) エネルギーを取り巻く環境変化と地域産業について (5) 水素関連分野における県や民間との連携について	
 両角 直樹	5 高齢を迎えても幸福が実感できる長寿社会の実現に向けて	(1) フレイル予防対策について (2) 軽度認知障害 (MCI) や認知症への対策について (3) 介護サービスの情報提供とスムーズな利用について (4) 単身高齢者世帯への対応について (5) 高齢者世帯等へのごみ出し支援について	
 竹内 巧	6 集落地から離れた所に住居等が建てられることが、これからのサービスや財政に与える影響について	 (1) 集落地から離れた所に住居等が建てられている現状について (2) 集落地から離れた所に住居等が建てられていることに対する市の受け止めについて (3) 集落地から離れた所に住居等が建てられていることが、サービスや財政に与えるメリットとデメリットについて (4) サービスや財政に与えるデメリットの克服策について (5) 集落地から離れた所に住居等が建てられていることに歯止めをかける方策について (6) 立地適正化計画の背景の実現に向けた計画の見直しについて	
 野沢 明夫	7 市職員の離職及び休職について	(1) 離職、長期休職の状況とその理由 (2) 業務への影響、人手不足はあるか (3) 不在となった場合の対応策は (4) 部課をまたぐ人材活用は (5) 松本市の「職員助け合い加算」のような制度を検討する考えはあるか	
	8 地域公共団体の基幹業務システムの統一・標準化に伴う影響及びメリットについて	(1) 20 の基幹業務の移行状況と完了予定 (2) 従前システムとの間に課題はあるか (3) 移行経費の確保は十分か	
	9 小中学校における PTA の存続について	(1) 市内 PTA 活動の内容 (2) 保護者からの負担の声はあるか (3) PTA 存続の保護者アンケートの実施	
 東城 源	10 クマ被害から住民を守る対策について	 (1) クマの生息状況について (2) 目撃状況について (3) 目撃後の対応について (4) 被害状況について (5) 被害防止対策について	

令和8年6月定例会一般質問通告一覧 ②

質問者	件名	小項目・動画 QR コード	
 木村 明美	11 行政窓口サービスのあり方について		(1) 近隣自治体における窓口時間短縮の現状について (2) 窓口利用状況及び市民ニーズの把握について (3) オンライン申請等のデジタル化推進について (4) 持続可能な窓口体制について (5) 窓口時間短縮による市民サービスへの影響について
	12 地域ブランド向上につながる土産品戦略について		(1) 茅野商工会議所の推奨土産品認定制度に対する市の関わりについて (2) 茅野市らしさを活かしたブランド化について (3) 売れる仕組みづくりについて (4) 今後の展開について
 伊藤 勝	13 学校給食の無償化について		(1) 国からの詳細な情報等はあったか (2) 小学校給食費の保護者負担分を公費で負担する考えは (3) 中学校給食費の食材費高騰分に対する今後の考えは (4) 市内の地場産野菜提供の現状は (5) 小中学校給食費の完全無償化の展望は
	14 茅野市福祉医療制度について		(1) 対象者に対しての丁寧な説明の進捗具合は (2) 病気にならない予防策の実施事例は
 渋澤 務	15 自転車青切符制度導入を踏まえた交通安全教育と道路環境整備について		(1) 小中学生に対する自転車の交通安全教室や指導の実施について (2) 高校生、大学生の自転車通学の現状について (3) 自転車の利用がしやすい道路整備について
 机 博文	16 茅野市の特産品における販売力の強化について		(1) 茅野市の特産品への取組について (2) ブランド化を進める蓼科野菜の状況について (3) 販路開拓等推進事業枠としての地域おこし協力隊の活動状況について (4) ブランディングによるシビックプライドへの対応について
	17 保育園での白米提供による完全給食の考えについて		(1) 保護者要望の回答に理解が得られているのか (2) 白米提供の課題に対する解決策について
 木村 かほり	18 公共施設使用料改定後の市民活動への影響と支援について		(1) 使用料改定後の施設利用状況の変化について (2) 市民活動への影響と市の認識について (3) 住民自治を支える市民活動・生涯学習への支援について
	19 ワークラボハケ岳の事業効果と今後の展開について		(1) ワークラボハケ岳の利用状況について (2) 起業・創業・就業支援の取組と実績について (3) 新たな経済活動の創出と今後の施設の役割について
 向山 平和	20 小中学校のトイレの洋式化について		(1) 小中学校のトイレの和式、洋式の設置状況について (2) 小中学生のトイレの和式、洋式利用の実態について (3) 児童生徒の「和式トイレ」に対する声は (4) トイレを洋式中心に改善することについて
 小尾 一郎	21 中学校部活動の地域展開について		(1) 地域展開となった背景と目的について (2) 市及び中学校それぞれの関与範囲・関与期間に関する市の方針について (3) 計画立案主体、実施主体と責任の所在について (4) 市長、教育長、担当部署の役割と責任について (5) 地域展開の進捗状況と現時点での課題について (6) 今後の市のスポーツ・文化芸術活動とその中における小中学校の活動についての市長が抱く構想について
 望月 克治	22 「ハケ岳西麓りんご生産アカデミー」について		(1) 受講生の参加状況はどうなっていますか (2) 産地化を進めるにあたり、取り組むべき課題はありますか
	23 「8Peaks living」を活かした駅前活性化について		(1) オープン初日は大変な賑わいでしたが、来客は維持されていますか (2) 出会いの場として、市民の利用はありますか (3) オープン後に施設や案内に変化はありますか
	24 デジタル田園健康特区の現状と今後について		(1) 昨年度行った実証調査の最終的な結果は出ましたか。その結果を受けて、茅野市では何か取り組むことはありますか (2) 今年度におけるデジタル田園健康特区の取組について

令和 8 年 6 月定例会 市提出議案 議決結果

番 号	件 名	付託先委員会等	議決結果
議案第 34 号	茅野市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	付託省略	承認
議案第 35 号	茅野市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	付託省略	承認
議案第 36 号	財産の無償譲渡について	経済建設委員会	可決
議案第 37 号	市道路線の認定について（玉川菊沢地籍）	経済建設委員会	可決
議案第 38 号	茅野市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて	付託省略	同意
議案第 39 号	茅野市議会議員及び茅野市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び茅野市議会議員及び茅野市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について	総務環境委員会	可決
議案第 40 号	茅野市行政手続条例の一部を改正する条例について	総務環境委員会	可決
議案第 41 号	茅野市営駐車場条例の一部を改正する条例について	経済建設委員会	可決
議案第 42 号	茅野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	総務環境委員会	可決
議案第 43 号	茅野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	総務環境委員会	可決
議案第 44 号	令和 8 年度茅野市一般会計補正予算（第 1 号）について	予算決算委員会	可決

令和 8 年 6 月定例会 陳情・議員提出議案 採決結果

番 号	表 題	提出者	付託先委員会等	議決結果
請願 1	社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める国への意見書提出を求める請願	信州ケア社会を考える会	福祉教育委員会	不採択
陳情 6	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	学校教育の中立性と透明性を守る長野県民の会	議場配布	—
委員会提出議第 2 号	上下水道事業の老朽化対策・耐震化と経営基盤強化に向けた支援を求める意見書	経済建設委員会	—	可決
議員提出議題 3 号	社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める意見書	木村かほり議員 伊藤勝議員 野沢明夫議員	付託省略	否決

検索！
Check!

議場で行われる本会議は ライブ中継と録画映像でご視聴いただけます。

議場で行われる本会議は、下記の予定に合わせてビーナチャンネル（12Ch 茅野市コミュニティ放送）とインターネットでライブ中継を行います。テレビで、ネットで、ぜひご覧ください。



録画映像
QRコード

なお、本会議や一般質問等の録画映像は、後日議会ホームページで配信します。
詳しくは議会ホームページをご確認ください。

また、同ホームページ内の『会議録検索システム』により、会議録の閲覧も
できますので、併せてご利用ください。



会議録
QRコード

茅野市議会

検索

令和8年6月定例会 賛否が分かれた議決結果

賛成…○ 反対…● ※議長は採決には加わりません。

	番 号	件 名	議決結果	両 角 直 樹	梯 泰 弘	向 山 平 和	佐 々 木 美 智 子	波 澤 務	木 村 明 美	竹 内 巧	木 村 か ほ り	長 田 近 夫	東 城 源	机 博 文	小 尾 一 郎	樋 口 敏 之	野 沢 明 夫	伊 藤 勝	望 月 克 治	両 角 実 晃	
市提出議案	34	茅野市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	賛成多数により承認	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
	35	茅野市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	賛成多数により承認	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
請願	1	社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める国への意見書提出を求める請願	賛成少数により不採択	●	●	○	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●
出議員提案	3	社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める意見書	賛成少数により否決	●	●	○	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●

上記以外の議案は、全会一致により可決されました。

令和8年度
議会報告・
意見交換会
を開催します！

まんやかに愛のある 未来会議 ～ 市民が描く茅野市の未来図～

市民の皆さんが主役です!! 暮らしの気づきや理想の未来を議員と気軽に語り合いませんか? 皆さんの参加をお待ちしています。

- 【日時・場所】
- ・ 9月26日(土) 午前10時～ 湖東地区コミュニティセンター
 - ・ 9月27日(日) 午前10時～ 玉川地区コミュニティセンター
 - ・ 10月2日(金) 午後7時～ ひと・まちプラザゆいわーく茅野 3階集会室
 - ・ 10月5日(月) 午後7時～ 茅野市中央公民館 2階学習室

【申込方法】 9月1日(火)～9月24日(木)までに電話、FAX、メールまたは電子申請(QRコード)からお申し込みください。
※会場準備のため事前申し込みをお願いしておりますが、当日参加も可能です。

【問い合わせ】 議会事務局 ☎ 72-2101 (内線352) FAX 73-7936
E-mail: gikai@city.chino.lg.jp



みなさんもぜひ傍聴に お越しください!

市議会の本会議及び各常任委員会はどなたでも傍聴できます。予約の必要はありません。
本会議の傍聴を希望される方は、直接議会棟3階までお越しください。事務局への連絡は不要です。
なお、委員会の傍聴をご希望の方は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。



9月定例会本会議予定

- 8月25日(火) 開会、提案説明
 - 9月4日(金)～ 一般質問
 - 9月18日(金) 委員長報告、採決、閉会
- ※変更となる場合があります。
日程は、確定後に議会ホームページに掲載します。

ちの市議会だより第59号は、12月1日発行予定です。